

令和6年度

地域とともにある学校づくり

東小学校 3年生

コミュニティ・スクールの充実

西東京ふるさと探究学習

単元名：
(活動名)

知りたい、伝えたい！保谷のすてき

ねらい：

地域の調査、交流を通して、地域のよさに気づき、
町の一員として郷土への思いを深めることができる。

1学期～2学期

藍のお世話と藍染め



「下保谷の自然と文化を記録する会」の方に教わりながら、藍を育て、葉を刈り取り、乾燥させました。薬品を用いて染液作りや藍染体験をさせていただきました。

また、藍の栽培で昔使っていた道具を見せていただいたり、昔からこの地で藍が栽培されていたことにより、この土地が栄えていったことなどを教えていただいたりしました。

2学期

保谷の昔を知りたいという、児童の思いから、「下保谷四丁目特別保全地区」に見学に行きました。100年前にタイムスリップしたかのような豊かな自然と昔の建物が残る貴重な場所です。

ここで「昔の暮らし」や「保谷と藍のつながり」について、保谷第一小学校のコーディネーターの古賀さんを中心に、保存会の方たちから教えていただきました。



1学期

藍の栽培と並行して、昔から保谷にあるものについて知りたいことを調べました。以下のようなテーマで学習を行いました。

- ・東小 ・保谷駅 ・スタジイの木 ・西東京市
- ・田無神社 ・文理台公園 など

学級ごとにグループを作りタブレットなどを用いて調べました。

2学期は、大きなテーマを「藍」と設定し、調べたいことを分担して調べました。

- ・藍染の仕方 ・藍と保谷のつながり ・藍染の効果
- ・藍染の商品 ・藍色について ・藍の歴史 など

調べたことをもとに、「藍がつなぐ保谷」を学習発表会で発表しました。藍染ハンカチも身に付けて、学習の成果を多くの方に見ていただくことができました。

今後は…

2学期までの学習を通して、改めて児童一人一人が「すてきだ」と感じる保谷の魅力を考えます。3学期の小単元名は「伝えたい！保谷のすてき」です。自分たちが考えた保谷の魅力を下学年に伝え、さらに自分たちの住むこのまちを「好き」だという思いを高めていけることを願います。